

山形市にて食育・地産地消イベントを行ないました。



7月12日(火)、山形市七浦にて星幼学園の園児29名による収穫体験を行ないました。今回も生産者丸子さんのご協力の下、ハウスをお貸しいただき開催しました。当日は小雨が降る中での体験でしたが、園児の皆さんは元気いっぱいです。



最初に紙芝居「トマトができるまで」でお勉強をした後は、生産者の丸子さんからトマト収穫の方法を教わりました。「トマトをしっかり掴んで、もいくださいね」丸子さんのお話を聞いている園児の皆さんの真剣な表情！ えらい！お話のあとは皆さんがトマトの前に並んで、いよいよ収穫体験のスタートです。



園児の皆さんは丸子さんに教わった通り、真っ赤な完熟トマトを収穫していきます。  
大きなビニールハウスの中は、園児の皆さんの背丈の倍以上のトマトの木が沢山の木が植えられており、ちょっとしたジャングルみたいです、みんな宝さがし気分で、トマトを探してくれました。



収穫したトマトを持って、はいチーズ！  
大きなハウスの中で、完熟のトマトを自分でもぎ採れるなんて、畑ならではの体験です。  
園児の皆さんは、はじめての体験に驚き、喜び、体中で学んでくれました。



自分たちで採ったトマトをその場ガブリ！採れたての完熟トマトのなんて甘くてジューシーなこと！  
小さなお口を一生懸命開けて、真っ赤な完熟トマトをほおぼってくれました。  
今までトマトが苦手だった子も、周りのお友達が美味しそうに食べているのを見て、はじめてトマトを食べてくれたみたいです。



ヤマザワでは今後も、食を通じて多くのことを学んでもらえるイベントを開催してまいります。